

# 日本発達系作業療法学会 第11回学術大会

親子のための  
エビデンスに基づく作業療法の実践

大会長 **岩永 竜一郎** (長崎大学 生命医科学域)

開催方式 **オンライン開催**

ライブ配信 2023年3月18日 (土) / 3月19日 (日)

オンデマンド配信 2023年2月18日(土)~3月31日(金)



お問い合わせ

日本発達系作業療法学会  
第11回学術大会事務局

Mail : [jhattatsu11.nagasaki@gmail.com](mailto:jhattatsu11.nagasaki@gmail.com)

絵 : 坂口倫太郎さん



# プログラム

※タイトルは変更になる可能性があります。

## 特別講演Ⅰ

服巻 智子 先生

一般社団法人 誠智愛の会 Minds & Hopes

自閉スペクトラム症児とその家族に対するエビデンスに基づく先進的な支援について

## 特別講演Ⅲ

辻 善城 先生

大阪赤十字病院附属大手前整肢学園

重症児に対する作業療法について

## 特別講演Ⅴ

今村 明 先生

長崎大学 生命医科学域

ICD-11について

## 特別講演Ⅱ

Fiona Graham先生

University of Otago

子どもと家族を中心とした目標指向型アプローチ  
Occupational Performance Coaching (OPC) について

## 特別講演Ⅳ

塩津 裕康 先生

中部大学 生命健康科学部

CO-OP approach:  
日常作業遂行に対する  
認知オリエンテーション



## ●シンポジウム

障害児通所支援事業所で働く作業療法士の実状

～根拠に基づいた実践を行うために福祉領域の作業療法士に求められること～

講師：長谷川 朔子 先生 (社会福祉法人 長崎慈光園 子ども発達支援センター ホープ)

酒井 康年 先生 (社会福祉法人 からしだね うめだ・あけぼの学園)

仲間 知穂 先生 (YUIMAWARU株式会社 こども相談支援センターゆいまわる)

座長：鴨下 賢一 先生 (株式会社 児童発達支援協会 リハビリ発達支援ルーム かもん)

## ●次期大会長講演

重度障害者になった作業療法士 そんな私も二刀流、ハイブリッドをめざします！

講師：黒澤 淳二 先生 (医療法人 ハートフリーやすらぎ)

## ●一般演題 (研究報告・実践報告)

## ●オンライン懇親会 (参加無料) ※事前申し込みが必要です。

小児分野の各領域のエキスパートの学会理事とZoomを用いた懇親会を企画中です。

## 参加申し込み

2022年12月1日 (土)

2023年3月24日 (金)



## 演題募集期間

2022年9月9日 (金) ～

2022年10月28日 (金)

## 参加費

●会員 5,000円

●一般 6,000円

●学生 1,000円



演題応募、事前参加申し込みをご希望の方は、日本発達系作業療法学会第11回学術大会HPをご覧ください。

<https://www.jhattatsu11nagasaki.com/>

